

神奈川県職業能力開発推進協議会
〒230-0034 横浜市鶴見区寛政町28-2
東部総合職業技術校(かなテクカレッジ東部)内
TEL 045-504-2800

■ 副会長あいさつ

神奈川県職業能力開発推進協議会
副会長 内田 了



神奈川県職業能力開発推進協議会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。これまでの間、会員の皆様方には、当推進協議会の円滑な運営に多大なるご協力をいただきましたことを、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

さて、平成23年は、日本国内あるいは国外においても激動の年となりました。とりわけ、3月11日の東日本大震災と、これに伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故は、10ヶ月を過ぎた現在も大きな爪あとを残したままです。また、9月には二つの大型台風が、和歌山県を中心に大きな被害をもたらし、自然災害の影響の甚大さに、あらためて気づかされた年となりました。被災された皆様には、深く哀悼の意を表したいと存じます。このような状況に加えて、中国の急激な経済の発展、ヨーロッパのユーロ危機、ますますの円高等は、多くの企業の海外移転を余儀なくさせ、ひいては、国内産業の空洞化に拍車をかけることになり、我々中小企業にとりましては、非常に厳しい年になると思われます。

1月31日に東部校で開催した第2回研修会では、山下淳一郎先生から「経営の父・ドラッカーに学ぶ『成長する企業の共通点』」と題しましてご講演をいただきました。今まさにタイムリーな内容であり、企業が何をすべきか、今できることは何かなど、明確な指針を与えていただけたと思います。また、引き続き「企業情報交換会」を実施し、会員企業様の取り組みをお伺いすることができました。ご発表いただきました会員様には、あらためて敬意を表します。

つづいて、神奈川県の職業能力開発の取り組みについて、簡単にご紹介させていただきますと、平成23年度から平成27年度までの5年間で、諸施策を推進するための第9次神奈川県職業能力開発計画を策定したと伺っております。本計画は、少子高齢化の進展に伴い、生産年齢人口の減少、グローバル化の進展、産業構造の転換や円高、さらにもつくり分野については、若年者の技能離れや、技術・技能の継承問題などを念頭に計画がされたとのこと。東部校におきましても、本計画に基づき職業能力開発の推進に力を入れていくと伺っておりますので、会員企業におかれましても、おおいに東部校を活用していただき、若者らに希望を与えることができるよう、地域の発展と雇用の活性化へのご支援を期待しております。

最後になりますが、会員皆様方の益々の発展とご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

「平成24年1月31日 広域・異業種交流会 あいさつ」より

■ 東部総合職業技術校 校長あいさつ

神奈川県職業能力開発推進協議会
参 与 中 島 達 也



神奈川県職業能力開発推進協議会員の皆様の日頃からのご協力、ご支援に感謝いたします。昨年春の東日本大震災の影響による景気後退、雇用情勢の悪化の影響も少しずつではありますが、回復の兆しが見え初めてきています。

当校は開校以来4回目の春を迎えようとしています。この間2,000名を超える修了生を社会に送り出すとともに、近隣企業の大勢の方々にスキルアップセミナー（在職者訓練）を受講していただき、技術・技能の向上に取り組んでいただきました。また、次代を担う若者の職業観を醸成し、進路選択の一助となるように、開校以来、年間900名近い中学生、高校生の方々を受け入れ、職業体験、ものづくり体験を通してキャリア教育を行い、たいへん好評を得ることができました。これも皆様方のご協力の賜物と深く感謝いたします。

今後も、神奈川県職業能力開発推進協議会の益々の発展を願い、「会員数の増加」、「協議会活動の活性化」、「地域との連携強化」を目指して行きたいと思っておりますので、会員の皆様にはこれまで以上のご協力、ご支援をお願いいたします。

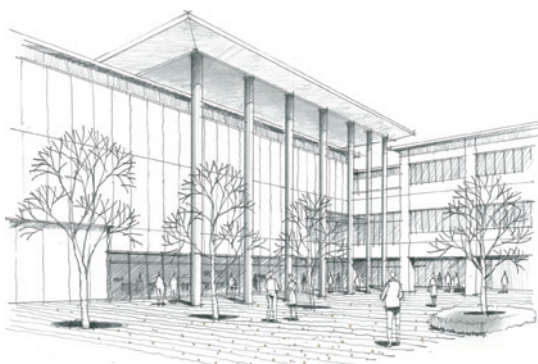
最後になりますが、平成25年4月には、念願の「西部総合職業技術校」が開校いたします。東部総合職業技術校と合わせて応援をよろしくお願いいたします。

平成25年4月 西部総合職業技術校が秦野に開校します

現在、県西部にある訓練分野を特化した4つの専門校を再編・統合して、工業技術・建築技術・社会サービスの各分野の訓練を1校で実施する、大規模・総合型の新しい職業技術校を開校します。

情報通信技術（ICT）分野の新たな技術に対応できる人材育成をするコースなど、東部校にはないコースも設置し、人材を育成します。

【実施する訓練コース】
15コース・延定員510名



所在地：秦野市桜町2-1-3（秦野市役所隣）
交通：小田急小田原線「秦野駅」から
徒歩15分

分野	コース名等	課程	期間	定員(入校時期)
工業技術分野	1. チャレンジプロダクト	短期	1年	10名(4月)/10名(10月)
	2. セレクトプロダクト	短期	1年	15名(4月)/5名(7月)/15名(10月)/5名(1月)
	3. マシニング&CAD/CAM	普通	1年	20名(4月)
	4. 機械CADシステム	普通	1年	20名(4月)
	5. 溶接・板金	短期	6月	10名(4月)/10名(10月)
	6. 電気	普通	1年	20名(4月)
	7. ICTエンジニア	普通	1年	30名(4月)
	8. 自動車整備	普通	2年	20名(4月)
建築技術分野	9. 建築CAD	短期	6月	20名(4月)/20名(10月)
	10. 庭園エクステリア施工	短期	6月	20名(4月)/10名(7月)/20名(10月)/10名(1月)
	11. 室内設計施工	普通	1年	20名(4月)
	12. ビルメンテナンス	短期	6月	20名(4月)/20名(10月)
社会サービス	13. 木材加工	普通	1年	20名(4月)
	14. ケアワーカー	短期	6月	30名(4月)/30名(10月)
	15. 介護調理	短期	6月	30名(4月)/30名(10月)

事業報告

■ 定期総会の開催

平成 23 年 5 月 19 日（木）16 時から川崎日航ホテルにて、神奈川東部職業能力開発推進協議会第 3 回定期総会が開催されました。

定期総会では、会長あいさつ、来賓紹介に続き、来賓を代表して神奈川県商工労働局労働部産業人材課人見課長からご祝辞をいただきました。その後、委任状を含め 149 社の出席を得て、「平成 22 年度事業報告」（第 1 号議案）及び「平成 22 年度収支決算」（第 2 号議案）、「平成 23 年度事業計画（案）」（第 3 号議案）及び「平成 23 年度予算（案）」（第 4 号議案）が可決承認されました。

定期総会終了後、17 時 15 分から同ホテルにて懇親会が行われ、なごやかに協議会会員相互の親睦を深めました。



定期総会（産業人材課長あいさつ）

■ 第 1 回研修会（東京消防庁本所都民防災教育センター・本所防災館）

平成 23 年 10 月 11 日（火）14 時から、第 1 回研修会として、JR 総武線錦糸町駅から徒歩約 10 分に位置する東京消防庁本所都民防災教育センター・本所防災館を見学しました。

本所防災館は、体験型の防災教育センターとして平成 7 年に設立された東京都の施設です。参加者 24 名は、約 2 時間に及ぶ地震、煙、消火器、応急手当の訓練を順に体験し、3.11 のような大規模な震災時にも落ち着いて対応できるよう、真剣に体験訓練に取り組んでいました。



心肺蘇生法などの応急手当の方法をダミー人形を使って体験しました

第 1 回研修会 参加会員企業様（五十音順）

朝日オフセット印刷株式会社、社団法人川崎中原工場協会、株式会社菊池電業社、社会福祉法人共生会、株式会社ケイテック、社会福祉法人公正会特別養護老人ホーム希望苑、小向工業株式会社、J F E テクノス株式会社、篠原電機工業株式会社、株式会社芝計、下野毛工業協同組合、東亜鉄工株式会社、有限会社東南電設、三菱化工機株式会社、菱冷サービス株式会社東京テクノセンター

■ 第2回研修会、企業情報交換会、広域・異業種交流会

第一部<第2回研修会> 平成24年1月31日(火) 14時～

第一部では、東部総合職業技術校視聴覚教室において、トップマネジメント(株)代表取締役・山下淳一郎氏による講演会を開催しました。山下氏からは、「経営の父・ドラッカーに学ぶ『成長する企業の共通点』」と題し、成長する企業の共通点、チームによる仕事の重要性、経営者に求められる仕事等について、具体的な事例を交えながらご講演をいただきました。

短い時間でしたが、ドラッカーのエッセンスをご確認いただけたのではないかと思います。



トップマネジメント(株)
代表取締役 山下淳一郎氏

第二部<企業情報交換会> 平成24年1月31日(火) 15時15分～

第二部では、会員企業間の情報交換と連携強化を目的に、4会員企業による企業情報交換会を開催しました。各企業からは、経営方針や事業の概要、人材育成制度などについて貴重な報告をいただき、会員相互の活発な質疑応答と情報交換が行われました。

事務局といたしましては、来年度におきましても、同様の企画を検討しておりますので 会員企業様には、是非この場を有効活用していただければと考えております。



ネットトヨタ横浜(株)
総務部人事室長 福本俊一氏



日本ビルサービス(株)
人事部課長 宮本英雄氏



社会福祉法人中心会
総務部長 川瀬朝子氏



社会福祉法人共生会
常務理事 川瀬和一氏

第三部<優良従業員表彰及び広域・異業種交流会> 平成24年1月31日(火)18時～

第三部では、会場を川崎日航ホテルに移し、内田副会長の挨拶の後、第4回優良従業員表彰及び広域・異業種交流会を開催しました。優良従業員表彰は、推進協議会の会員企業に勤務する優れた従業員の努力をたたえ、会員企業の一層の発展に資することを目的としております。

今年度は会員企業から13名の方が推薦され、第3回理事会での選考により、工業技術分野4名、建築技術分野1名、社会サービス分野3名の計8名の従業員の方々を受賞者に決定しました。

また、優良従業員表彰の後、広域・異業種交流会を開催し会員相互の親睦と情報交換を図りながら、連携を深めました。



内田 副会長あいさつ



優良従業員表彰受賞者の皆様



表彰メダル

第2回研修会、企業情報交換会、広域・異業種交流会 参加会員企業様（五十音順）

朝日オフセット印刷株式会社、株式会社大森精機、神奈川県内装仕上技能士会、神奈川トヨタ自動車株式会社、社団法人川崎中原工場協会、川崎日航ホテル、川崎労務管理協会、株式会社菊池電業社、株式会社共栄エンジニアリング、協伸サンテック株式会社、社会福祉法人共生会、社会福祉法人公正会特別養護老人ホーム希望苑、社会福祉法人孝楽会特別養護老人ホームけやき荘、小向工業株式会社、篠原電機工業株式会社、株式会社昭特製作所京浜事業所、新日本テクトス株式会社、有限会社杉山製作所、協同組合高津工友会、社会福祉法人中心会、株式会社電成社、東亜鉄工株式会社、有限会社東南電設、株式会社日本コンサルティング、日本ビルサービス株式会社、ネットトヨタ神奈川株式会社、ネットトヨタ横浜株式会社、医療法人青鳳会介護老人保健施設フォーシーズンズヴィラいろいろ、株式会社フジカーペット、株式会社三田工業所羽田事業所、社会福祉法人緑成会特別養護老人ホーム緑の郷、社会福祉法人若竹大寿会

■■■■ 第4回優良従業員表彰受賞者 喜びの声 ■■■■

優良従業員表彰受賞者の方々から喜びと感謝の言葉をいただきましたのでご紹介いたします。

神奈川トヨタ自動車株式会社 井出 和也 様

この度は、優良従業員表彰という素晴らしい賞をいただき、大変感謝しております。技術校で学んだ技術を活かし、頑張ってきた事が評価され、非常に嬉しく思っております。今後も技術の向上、後進の指導に努めていきたいと思っております。

ネットトヨタ横浜株式会社 佐藤 直樹 様

この度は優良従業員表彰という素晴らしい賞をいただき、大変光栄に思っております。今回の受賞を糧に、今後も更なる技術の向上と後進の育成に取り組みたいと思います。ありがとうございました。

株式会社共栄エンジニアリング 鈴木 亮太 様

この度は優良従業員表彰ありがとうございます。今後も推薦して頂いた会社の方々の期待に応えられるよう、誠意を持って職務に取り組み、精進していきたいと思っております。

朝日オフセット印刷株式会社 額田 雅之 様

この度は栄えある優良従業員表彰ありがとうございます。今回の受賞を機会に、社業発展に更なる精進をして参ります。現在県下で初導入の最新鋭印刷機の立上げに従事しており、最高品質の印刷物をこの春よりお客様にお届けいたします。

日本ビルサービス株式会社 寺澤 健史 様

優良従業員表彰ありがとうございます。私を指導して下さった訓練校の先生や職場の先輩・同僚に感謝しています。今後も自身の技能向上、並びに後輩の育成に努めていきたいと思っております。

社会福祉法人緑成会 大塚 トヨ 様

このたびは、このような栄えある賞をいただきまして、ありがとうございます。私の勤めております施設の宝であります。入居者の方に今までの恩を少しでもお返しできたような気がしております。多くの方に感謝申し上げます。

社会福祉法人公正会 沖田 しん子 様

この様な賞をいただき、大変感謝しております。これもひとえに、育てていただき推薦していただいた施設長、上司、施設の方々のおかげと思っております。今後も微力ながら福祉従事者として精進していきたいと思っております。ありがとうございました。また、私の原点となりました職業技術校に感謝いたしております。

社会福祉法人中心会 藤村 淳 様

この度は、思いもかけず素晴らしい賞をいただき、まことにありがとうございます。ひとえに職場の上司・同僚のおかげと感謝しております。今後は、この賞を励みとしさらに成長できるよう、精一杯頑張っていきたいと思っております。

■ 就職説明会の開催

平成 23 年度は、全 6 回の就職説明会を東部総合職業技術校において実施しました。計 75 社の会員企業様にご参加いただき、技術校生と会員企業様との真剣な面談が行われました。

開催後のアンケートでは、「専門性を身につけた意欲の高い方と接することができる機会をありがたく思います」「皆さん真剣に就職の事を考え、社会で役立つとを考えておられました」などのご感想をいただきました。また、一方で、「説明時間が短く感じました」「もっと多くの方とお話できればと思いました」など、貴重なご意見をいただいております。

来年度におきましても、今年度のご意見ご要望を踏まえた上で、実施方法等を検討してまいりたいと考えております。今後も、東部総合職業技術校生の就職支援に、是非多くの会員企業様のご協力をお願い申し上げます。



第 1 回就職説明会（多目的教室）

第 1 回	平成 23 年 6 月 7 日（水）	工業系会員企業	11 社参加
第 2 回	平成 23 年 8 月 3 日（水）	社会サービス系会員企業	21 社参加
第 3 回	平成 23 年 8 月 24 日（水）	工業系会員企業	6 社参加
第 4 回	平成 23 年 11 月 22 日（火）	工業系会員企業	6 社参加
第 5 回	平成 24 年 2 月 1 日（水）	社会サービス系会員企業	22 社参加
第 6 回	平成 24 年 2 月 8 日（水）	工業系会員企業	9 社参加

計 75 社

■ 新会員のご紹介

今年度、新たに次の 7 企業が会員になりました。平成 24 年 2 月末現在 181 会員となります。

新日本テクトス株式会社（東京都中央区）

<http://www.stec-3.co.jp/>

医療法人 青鳳会介護老人保健施設フォーシーズンズヴィラいろいろ（横浜市緑区）

<http://www.4seasons-v.jp/>

下野毛工業協同組合（川崎市高津区）

<http://www.shimonoge.net/>

株式会社長谷川板金（横浜市港北区）

http://www.navida.ne.jp/snavi/4232_1.html

神奈川県工業塗装協同組合（横浜市神奈川区）

<http://kipa.jp/>

社会福祉法人 湘南育成園特別養護老人ホームささりんどう鎌倉（鎌倉市）

<http://business4.plala.or.jp/sasarin/>

川崎商工会議所（川崎市幸区）

<http://www.kawasaki-cci.or.jp/>

■ 神奈川県職業能力開発推進協議会ホームページのご案内

神奈川県職業能力開発推進協議会のホームページでは、推進協議会の活動情報を提供するとともに、就職説明会の開催情報や、東部総合職業技術校で実施する在職者向けスキルアップセミナー等の情報を提供しています。

推進協議会に未加入の関係企業様にも、ご案内いただければ幸いです。



<http://www.suishin-east.jp/>

■ 事務局からのお願い

神奈川県職業能力開発推進協議会は、平成 20 年 4 月 14 日に設立し、平成 24 年 2 月末現在の会員数は、181 社となっております。当推進協議会は、公共職業能力開発施設である東部総合職業技術校と連携し、従業員の職業能力開発や、人材の確保に関して様々な情報提供をするとともに、会員企業相互の情報交換の場として異業種交流会なども実施しております。当推進協議会の一層の発展の為、広くご入会いただける企業様を募集しておりますので、ご紹介のほどよろしくごお願い申し上げます。



広域・異業種交流会

〔入会申込みについて〕

入会のご希望がございましたら、推進協議会事務局までご連絡ください。後日、入会に必要な書類を送付させていただきます。(担当：入校・就職支援課、電話 045-504-2810)

東部総合職業技術校からのご案内

■ 求人のお願

東部総合職業技術校では、6月、9月、12月、3月の年4回、修了生を企業に送り出しています。求人票は随時受け付けておりますので、貴事業所で求人がございましたら、是非、担当までご連絡ください。(求人開拓推進担当 電話 045-504-3101)

■ 企業実習ご協力のお願

東部総合職業技術校チャレンジプロダクトコースは、機械加工、機械 CAD、溶接・板金、電気に関する専門訓練の後、実践力を高めるための約 3 ヶ月間の企業実習を行って就職に結びつけるコースです。企業実習にご協力をいただける上記分野の企業様は、是非、担当までご連絡ください。(工業技術・継承課担当 電話 045-504-2812)

■ ホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4406/>

印刷 朝日オフセット印刷株式会社 (推進協議会会員)